

# 第 176 回電波利用懇話会 「無線LANをはじめとする マイクロ波帯の免許不要システムの最新動向」

ご 案 内

一般社団法人電波産業会

現在、5G 時代以降を見据えたさらなる無線アクセスの発展・進化に向け、無線 LAN をはじめとした免許不要システムの高度化に関する検討が進められています。5925 ~ 7125 MHz の免許不要システムでの利用について、世界的には法整備が既に完了、あるいは法整備に向けた検討が進んでいます。また、無線 LAN の標準化においても、次期高速化規格 IEEE 802.11be の技術標準策定の取り組みが 2019 年 5 月より開始されております。

日本においても、総務省が 2020 年 11 月に公表した周波数再編アクションプラン（令和 2 年度第 2 次改定版）において方向性が示され、具体的な検討が進められていくことになりました。「無線 LAN のさらなる高度化等に向けた対応」として「将来のモバイル通信のトラフィック増や多様な利用ニーズに対応できる無線 LAN システムの実現に向けて、他の無線システムとの共用条件等の技術的検討を進める。」こととともに、「無線 LAN の 6 GHz 帯（5925～7125MHz）への周波数帯域の拡張に係る技術的条件について、令和 2 年度中に検討を開始する。」ことが示されました。また、ARIB でも最近の国内外の状況をふまえ、無線 LAN システム開発部会において 6 GHz に関する要求条件などの検討が進められています。

今回の電波利用懇話会では、総務省 電波部 基幹・衛星移動通信課 基幹通信室 課長補佐の宮澤様、無線 LAN システム開発部会 6 GHz アドホックリーダーの城田様、NTT アクセスサービスシステム研究所の岸田様、パナソニックの岩田様をお招きして、総務省の取り組み、及び無線 LAN システム開発部会 6GHz アドホックの報告（世界の周波数動向、6 GHz への要求条件）、IEEE 802.11be 標準化の最新動向、3GPP Release 16 で規定された NR-Unlicensed の紹介などに関してご講演いただきます。

今回は新型コロナウイルス対策として、オンラインセミナーとして開催いたします。会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

## 記

- 1 日 時 : 2021 年 1 月 18 日 (月) 14 時から 16 時まで
- 2 場 所 : オンラインセミナー
- 3 題 名 : 無線 LAN をはじめとするマイクロ波帯の免許不要システムの最新動向
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課  
基幹通信室 課長補佐 宮澤 茂樹 様  
ARIB 無線 LAN システム開発部会 6GHz adhoc リーダー 城田 雅一 様  
(クアルコムジャパン合同会社)  
日本電信電話株式会社 アクセスサービスシステム研究所 岸田 朗 様  
パナソニック株式会社 デジタル・AI 技術センター 岩田 綾子 様
- 5 参加者 : 180 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)  
ARIB 正会員、賛助会員対象
- 6 申込先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参加費 : 無料
- 8 問合せ先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2020@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2020@arib.or.jp)

以上